



学校だより ナントツ 7月号

学校教育目標「共に学び たくましく生きる 心豊かなナントツの子」

横浜市立南戸塚小学校 令和8年6月30日

ホームページアドレス www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/minamitotsuka/



本物に触れ、深まる学び

副校長 田中 和賀子

本校では、子どもたちが本物に触れ、人とかかわり、体験を通して学びを深めることを大切にしています。体験は興味や意欲を高め、考える力や協働する力を育てる学びの基盤であるとされています。例えば、育てている植物や野菜に水やりをしながら、「葉っぱが大きくなってきた」「元気がないのはどうしてだろう」と気付きや疑問をもちます。本校の子どもたちは、本で調べたりインターネットで検索したりもしますが、植物に詳しくな職員を探し尋ねたり、まちたんけんで出会った畑の先生にインタビューをしたりして人とかかわりながら、課題解決の糸口を見出そうと頑張ります。また、世話をしているヤゴや青虫のえさやすみかを、友達と一緒に考えて、日々観察を重ねています。トンボやモンシロチョウへと羽化したときの喜びと感動を、子どもたちは目を輝かせて話してくれます。このような、自ら（ときには友達と一緒に）試し、考え、うまくいかなくても再び挑戦する経験が、確かな力となっていきます。

校内重点研究算数の授業においても、操作活動から図形についての感覚を豊かにし、分かったことを活用して、自分の考えを友達と伝え合うことを楽しむ姿が多く見られました。これからも人・もの・ことと豊かにかかわれる場をつくり、主体的に学ぶ意欲を育ててまいります。

5組 自分らしさを打ち上げよう！

5月の工作「打ち上げよう!!自分だけのがんばり花火!」では、シールを使って思いのままに花火を作り、誕生月ごとに打ち上げ花火のように掲示しました。廊下に掲示すると、子どもたちは夜空にきらめく花火を見て喜んでいました。みんなが植えた夏野菜やさつまいも、じゃがいもの苗もぐんぐん育っています。雑草抜きや水やりをして協力してお世話をしています。

